

都議会だより

東京都議会広報課

平成28年(2016年)7月23日発行
 ☎ 163-8001 新宿区西新宿2-8-1
 ☎ (03) 5320-7126 FAX (03) 5388-1779
 http://www.gikai.metro.tokyo.jp/

本号の主な内容

- 2~3面 ☆平成28年第2回定例会
代表質問(要旨) / 一般質問(要旨)
- 4面 ☆各会派等の議案への賛否
☆国会・政府への意見書(要旨)
☆都議会議員の各選挙区の定数配分が改正されました
☆都議会提供テレビ番組のお知らせ
☆平成28年第3回定例会の予定



深川八幡祭り(富岡八幡宮例祭)
 ※8/12~8/15開催

平成28年 第2回定例会の概要

舛添知事の退職について同意議決

平成28年第2回定例会は、平成28年6月1日から15日まで15日間の会期で開催されました。初日、舛添知事の所信表明が行われ、知事は、海外出張経費、公用車利用、政治資金などの問題について、都民の皆様へのお詫びとともに、東京を飛躍させるための施策などについて発言しました。6月7、8日は、各会派の19人により、都政全般に対する知事等への代表・一般質問が行われました。そして、8日の質問終了後、知事提出議案25件と議員提出議案2件が所管の常任委員会に付託されました。また、人事案6件が同意議決されました。6月9日から13日までの間には、各常任委員会が開かれました。13日の総務委員会では、知事の海外出張に係る旅費、知事の公用車の運用及び知事在任中の政治資金収支報告書等について質疑が行われました。

最終日の6月15日には、討論・採決等が行われ、知事提出議案24件が各委員会報告のとおり可決・承認されたほか、諮問1件が棄却すべき旨議決されました。また、追加提出された副知事選任の人事案4件が同意議決されました。議員提出議案では、「東京都議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区における議員の数に関する条例の一部を改正する条例」3件が議決されたほか、条例案1件が否決、2件が継続審査となりました。また、意見書1件が可決されました。続いて、舛添知事から退職の申し出があり、6月21日付の退職について、全会一致で同意議決され、閉会となりました。

定例会日程

平成28年 第2回

会期15日間

6月1日	本会議(開会)	○会期の決定 ○知事の所信表明
7日	本会議	○代表質問(4会派4人)
8日	本会議	○一般質問(7会派15人) ○議案等の委員会への付託 ○人事案件の議決等
9日~13日	常任委員会	○付託議案の審査等
15日	本会議(閉会)	○議案の議決等

審議した案件とその結果

本定例会に提出された案件

〈知事提出議案〉	9件可決
条例	11件可決
契約	3件可決
事件	1件(棄却)
諮問	1件(承認)
専決	10件同意
人事	1件可決
議員提出議案	4件(1件可決、3件否決)
意見書	1件可決

決定した請願・陳情

請願	6件(採択2件、不採択4件)
陳情	22件(採択1件、不採択21件)

可決した主な案件

◆東京都女性福祉資金貸付条例(一部改正)
 女性福祉資金貸付事業の充実を図るため、貸付利率を引き下げるとともに、就職支度資金の貸付限度額を引き上げるほか、規定を整備するものです。

◆東京都議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区における議員の数に関する条例(一部改正)
 今回の定数は正に当たっては、現行の定数配分規定を基礎としつつ、平成27年の国勢調査人口(速報値)に基づいて必要な改正を行いました。(詳細は4面に掲載)

東京都知事選挙及び東京都議会議員補欠選挙(新宿区、台東区、大田区、渋谷区)は、7月31日(日)に行われます。

代表質問

要旨 6月7日



神林 茂 (自民党)

知事を巡る政治資金等の問題に 知事自身が説明責任を果たせ

知事 元検事の弁護士が第三者の目線から厳格な調査を行い、信頼性は確保できている。

知事 今後、視察のバランスに配慮し、東京全体の地域性も考えてスケジュールを組む。

知事 今後、出張の必要性を厳しく精査し、最小限の費用で都市外交の効果を上げたい。

知事 過去の発言と現在の行動の不一致が信頼を損ねた原因。再び信頼されるよう自ら厳しく戒める。

知事 多額の経費がかかったことは深く反省し、あらゆる費用につき抜本的削減の方策を取りまとめ、私の責任で信頼を回復したい。

知事 危険管理意識が甘いとの批判は当然のこと。今後は自らの行動を律していく。

じめをつけるという部分が、「公」という部分でどのような覚悟があるのか。④湯河原の別荘を本当に売るのは、都民の理解が得られるよう、公用車の使用について、問題を起すこと知事自身の責任において厳しく見直す。

知事 ①ルールに反していない認識だったが、懸念を持たれる事自体深く反省している。②今後は危険管理という観点も十分踏まえ、行動を律する。③一連の問題の説明責任を十分に果たし、信頼回復に向け、都民のために仕事に邁進する。④けじめをつけるため、湯河原の事務所を売却することにした。⑤移動元または移動先が公務場所というルールを徹底。要件を明らかにする等、より厳格に取り扱う。

知事 今後、視察のバランスに配慮し、東京全体の地域性も考えてスケジュールを組む。④何度海外出張する必要があるのか。海外出張を都市外交の中でどのように考えるのか。知事 今後、出張の必要性を厳しく精査し、最小限の費用で都市外交の効果を上げたい。

知事 過去の発言と現在の行動の不一致が信頼を損ねた原因。再び信頼されるよう自ら厳しく戒める。②都民、都議会の皆様と真摯に向き合い、誠実に耳を傾けなかつた姿勢にあると猛省している。生まれ変わったつもりで心を入れ替え、説明責任を丁寧に果たす。

知事 危険管理意識が甘いとの批判は当然のこと。今後は自らの行動を律していく。

【略称説明】自民党…東京都議会自由民主党、公明党…都議会公明党、日本共産党…日本共産党東京都議会議員団、民進党…都議会民進党、民進都議団…民進党都議団、かがやけ…かがやけ Tokyo、ネット…都議会生活者ネットワーク、オリパラ局長…オリンピック・パラリンピック準備局長



堀 宏道 (自民党)

地元自治体と連携し観光施策を自然公園の広報を工夫せよ

《観光施策》インフラリズムやバックパードットリズムを後押しする施策の展開を。産業労働局長 今後は地元自治体と協力し、旅行者の訪れるインフラの種類やルートを増やす工夫を行う等、取組の一層の充実を検討。《自然公園》ホームページを初めとした広報には工夫の余地が多分にあるが、見解は。環境局長 魅力的な画像掲載等ホームページの充実にも、戦略的な広報のあり方を検討。

《民泊》都は民泊によりマンションの住民生活を脅かすことがないよう対応を検討すべき。都市整備局長 ガイドラインへの反映や周知トラブル防止の注意喚起など適切に対応する。



大島 よしえ (日本共産党)

知事の公私混同問題について言い逃れをやめるべき

《知事の公私混同問題》①千葉県のホテルの客室で面談したという何らかの証拠を示すべき。②要請等もなく鑑賞だけの美術館視察が確認できただけで8回あった。鑑賞が主目的の視察があったのではないか。③就任以来、公用車に家族を一度も乗せたことはないのか。知事 ①領収書の明細については定かな記憶がないため、答弁を差し控える。本件は是正が必要な支出のため、今後適切に対応する。②文化プログラム構築のため、私自身が多様な企画に触れ、アイデアを出すことも大切。③知事と同時に家族も招待を受けた文化的行事等では、公用車に同乗させたことがある。



中村 ひろし (民進党)

SNS* ストーカー行為へ対処を働き方改革による子育て支援を

《知事の政治姿勢》不透明な支出について理解を得られない。知事が自ら身を処すべき。知事 都政の発展に尽くし、理解を得たい。《ストーカー対策》アイドルが刃物で刺されたが、SNSを利用した行為への対応は。警視總監 重く受け止め、対応を確認した結果に基づき、生命等の安全確保に取り組む。《子育て支援》働き方改革により支援促進を。産業労働局長 職場環境整備を推進する企業を支援し、子育て中の働く方々を支援する。



島崎 義司 (自民党)

知事の問題への具体的な説明を地域へ配慮し境浄水場再構築を

《知事の基本姿勢》公私混同問題を含め、具体的な説明と都政への信頼の現状認識は。知事 都政への信用失墜は申し訳なく思う。説明責任を果たしていきたい。《境浄水場》再構築に当たり、地域へ配慮を。水道局長 災害時給水ステーションの整備検討など地元へのメリットをきめ細かく説明。住民の意見を踏まえ、再構築を着実に推進。

《井の頭自然文化園》象徴的存在の必要性和公園百周年を踏まえ、今後の対応を急ぐべき。建設局長 28年9月、アジアゾウのはな子のお別れ会を開催。29年は、新たな魅力創出について、地元の意見も聞きながら検討を推進。



斉藤 やすひろ (公明党)

特別支援学校の医療的ケアと難病者の就労支援の取組強化を

《特別支援学校の医療的ケア》医療的ケアを必要とする児童生徒増加に伴い、肢体不自由



木村 基成 (自民党)

火山災害対策研究を首都大学で障害者の職場体験の充実を

特別支援学校の実施体制拡充について状況は。教育長 一人の児童生徒への医療的ケア実施者の複数確保に努め、育成研修の回数と受講人数を増やし、量質両面から実施体制を拡充。《難病者施策》難病相談・支援センターでの就労支援の取組を強化し、雇用主が難病患者を雇用する場面で支援を行うべき。見解は。福祉保健局長 難病と就労支援に係る知識を有するコーディネーターを増員し、都内全域のハローワークに同行できるように体制を整備。



木村 基成 (自民党)

地域の観光振興 観光関連団体への支援を

《地域の観光振興》観光関連団体への支援を。産業労働局長 28年度、オーガマイドの研修や人材の提供を行う。地域の観光資源を開発する新たな団体設立への支援充実を検討。《火山災害対策》首都大学東京で新たに研究に取り組み、都の施策に反映させるべき。総務局長 都の政策課題に教育研究面から貢献することは重要。火山災害対策の研究について、大学の中期計画に反映できるよう調整。



木村 基成 (自民党)

重症心身障害児へのサポートを医療的ケア児への適切な支援を

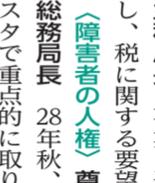
《障害者雇用》職場体験の機会を充実すべき。産業労働局長 28年度、アドバイザーを増員して受け入れ準備支援を強化。面談会の回数を増やし、職場体験の機会の提供を推進する。《障害児への支援》①重症心身障害児へのサポートについての取組は。②医療的ケア児への支援に向け、都はどのように取り組むのか。福祉保健局長 ①家族の休養等を目的に、看護師が自宅で家族に代わりケアを行う事業等を実施する。②地域における相談等の中核となる児童発達支援センターの整備促進などにより、保険、医療、福祉の連携を進める。《都営地下鉄》外国人旅行者に輸送障害等の正確な情報を知らせることが不可欠。見解は。



木村 基成 (自民党)

知事が海外出張優先する理由は障害者の人権を尊重する取組を

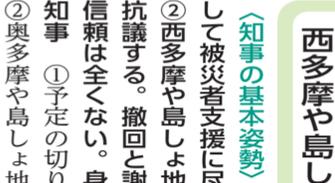
交通局長 タブレット端末を活用して多言語での案内放送を充実。通信環境がない場合でも音波の活用による新技術実用化に向け実験。《知事の海外出張》被災地やオリンピック招致協力都市への訪問よりも優先させた理由は。知事 指摘を真摯に受け止め反省する。出張の必要性を厳しく精査し、都政を運営するの必要性を厳しく精査し、都政を運営する。《政策支援税制》東京都税制調査会での検討は時宜を得ている。重要施策を税制面から支援するに当たり各局との連携が重要。取組は。主税局長 事業を進める関係各局と連携強化し、税に関する要望等を把握し議論を深める。《障害者の人権》尊重という視点から啓発を。総務局長 28年秋、ヒューマンライツ・フェスタで重点的に取り上げ、パラリンピックスターツの実演など障害者の活躍する姿を紹介。



木村 基成 (自民党)

災害時は被災者支援に尽力を西多摩や島しょへの発言撤回を

《知事の基本姿勢》①熊本地震発生時、帰国して被災者支援に尽力すべきだった。見解は。②西多摩や島しょ地域を見下げる発言に断固抗議する。撤回と謝罪は。③都民の知事への信頼は全くない。身の処し方を決断すべき。知事 ①予定の切り上げを検討すべきだった。②奥多摩や島しょ地域の方々に不快な思いをさせたことを深く反省し、お詫び申し上げる。③都民からの批判を重く受け止め、反省の気持ちを抱き、地道に理解を得ていきたい。



木村 基成 (自民党)

知事の公私混同問題 政治資金を公私混同する人に、都政のトップは務まらない。説明責任が果たせないなら、辞職すべき。見解は。知事 厳しい批判は真摯に受け止める。今回の調査結果を踏まえ、信頼回復に努めたい。



石川 良一 (民進都議団)

多摩ニュータウン長峰地区のまちづくりを推進せよ

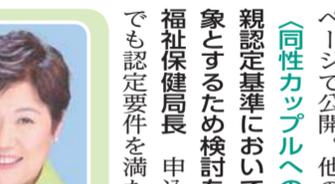
《知事の政治姿勢》知事が説明責任を果たすなら、木更津のホテルで家族と宿泊中に行った会議で相談した人物を明らかにすべき。知事 この社長の氏名等については先方との関係でお答えできないことをご容赦願いたい。《多摩ニュータウンのまちづくり》長峰地区の住民代表から、近隣利便施設の提供等を求める陳情が出されているが、現在の状況は。都市整備局長 稲城市長峰地区の近隣住民に対し、建設計画の説明会を28年4月に実施。住民との話し合いを継続的に行っている。



木村 基成 (自民党)

過去の海外視察経費の公開を同性カップルへの里親認定を

《知事の海外視察》今から黒塗り部分を外した過去の経費情報を公開する意思はあるのか。知事 パリ・ロンドン出張についてはホームページで公開。他の出張も積極的に公開する。《同性カップルへの養育家庭認定》都は、里親認定基準において、同性カップルもその対象とするため検討を開始すべき。見解は。福祉保健局長 申込者に配偶者がいない場合でも認定要件を満たしていれば認定は可能。



木村 基成 (自民党)

説明責任果たせなければ辞職を原発避難者へ都独自の支援を

《知事の公私混同問題》政治資金を公私混同する人に、都政のトップは務まらない。説明責任が果たせないなら、辞職すべき。見解は。知事 厳しい批判は真摯に受け止める。今回の調査結果を踏まえ、信頼回復に努めたい。



西崎 光子 (ネット)

説明責任果たせなければ辞職を原発避難者へ都独自の支援を

《福島原発避難者支援》住宅の無償提供打ち切りに対し、都独自の支援策が必要。見解は。都市整備局長 避難者の生活状況や意向を聞き、福島県と連携して支援を行っていく。* SNS: Social Networking Serviceの略。登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと。



会議録・速記録のご案内
本会議・委員会の議事の経過や結果を記録・編集したもので、会期・委員会終了後、おおむね30~50日(土日及び休日含まず)後に発行されます。
都議会図書館(都議会議事堂2階)、都民情報ルーム(都庁第一本庁舎3階)や都内主要公立図書館、都議会ホームページでご覧になれます。
〈問い合わせ先〉都議会 議事課 ☎(03)5320-7146

国会・政府への意見書(要旨)

■精神障害者に対する公共交通機関の運賃割引の適用を求める意見書

公共交通機関の運賃割引制度について、交通事業者に対し、精神障害者も、身体障害者及び知的障害者と同様に適用対象とすることを働き掛けるよう強く要請する。

都議会議員の各選挙区の定数配分が改正されました

改正内容

都議会議員の定数等の適正化を図るとともに、最新の数値に基づく定数等とするため改正しました。

総定数については、平成27年10月の国勢調査人口(速報値)によると都人口は引き続き増加しているものの、現在の社会経済情勢を踏まえ、現状の127人を維持します。

選挙区については、千代田区選挙区が特例選挙区の対象から外れることとなりました。

選挙区別定数については、下表のとおり2増2減の改正を行います。

改正表

改正表	
定数増の選挙区	
町田市	3人→4人
北多摩第三 (調布市・狛江市)	2人→3人
定数減の選挙区	
中野区	4人→3人
北区	4人→3人

改正により、次のように是正されます。

- ◆最大較差(特例選挙区を除く)
改正前2.65 → 改正後2.48
- ◆逆転現象
改正前13通り → 改正後6通り

訂正とお詫び

「都議会だより」4月29日発行(No.317)1面に掲載いたしました「可決した主な案件」中、東京都中央卸売市場条例(一部改正)の内容の一部について「低温作業所」とすべきところを「低音作業所」としてしまいました。お詫び申し上げますとともに、訂正いたします。

「都議会だより」点字版・テープ版・デジ版のご案内

「都議会だより」は、目の不自由な方のために、点字版(エンボス式)やテープ版・デジ版を発行しております。

ご希望の方またはお知り合いで希望する方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

〈問い合わせ先〉都議会 広報課
☎(03)5320-7126

「都議会PRコーナー」のご案内

都議会PRコーナー(都議会議事堂2階南側)では、都議会に関する情報をパネル、DVD、パソコンなどにより分かりやすく紹介しています。また、都議会関係のパンフレットなどの配布や議事堂の見学案内も行っています。そのほか都議会のしくみや活動状況などを紹介したDVDの貸し出しも行っています。ぜひご利用ください。



〈問い合わせ先〉
都議会 PRコーナー受付
☎(03)5320-7129

都議会e-Newsのご案内

メールマガジン「都議会e-News」は、定例会の開会予定や「都議会だより」の発行案内、都議会提供テレビ番組のお知らせなどの最新情報をお送りしています。

配信を希望される方は、都議会ホームページから登録できます。

〈問い合わせ先〉都議会 広報課
☎(03)5320-7126

平成28年 第3回 定例会の予定

9月28日	開会(本会議)
10月4日	代表質問(本会議)
5日	一般質問(本会議)
6日~11日	常任委員会
13日	閉会(本会議)

8月の放送予定

TOKYOほっと情報
~都議会トピックス~

テレビ東京(地デジ7ch)

8月22日(月)
10時~10時50分

警察・消防委員会の活動をご紹介します。

〈問い合わせ先〉都議会 広報課(放送担当)
☎(03)5320-7124

都議会提供テレビ番組のお知らせ

都議会では、議会に関する情報を都民の皆さまに分かりやすくお伝えするために、テレビ番組による広報を行っています。ぜひご覧になってください。

TOKYO MX(地デジ9ch)

- 都議会中継 ○ 都議会の焦点
- 「トウキョウもっとなり」元気計画研究所

テレビ東京(地デジ7ch)

- 「TOKYOほっと情報~都議会トピックス~」(常任委員会紹介番組)
- 各会派代表者討論番組 ○ 議長・副議長新年特別番組

※放送日時は都議会ホームページなどでお知らせします。



平成28年第2回定例会 各会派等の議案への賛否

○賛成 ×反対

件名	会派等名	自	公	共	民	進	か	ネ	無所属			審議結果	
									深	み	東		
知事提出議案													
条例	一部改正	都と特別区及び特別区相互間の財政調整に関する条例/東京都都税条例/東京都港湾管理条例	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
		東京都人権プラザ条例/都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例/東京都福祉保健局関係手数料条例/東京都女性福祉資金貸付条例/東京都産業労働局関係手数料条例/東京都立職業能力開発センター条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約		平成28年度南北線中防内側陸上トンネル整備工事請負契約	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決	
		都立臨海地区特別支援学校(仮称)(28)新築工事請負契約/都立板橋高等学校(28)改築工事請負契約/警視庁下谷警察署庁舎(28)改築工事請負契約/都営住宅28CH-101東(葛飾区東新小岩一丁目・建設局施設)工事請負契約/都営住宅27H-103東(荒川区町屋五丁目)工事その2請負契約/都営住宅27H-119東(江東区豊洲四丁目)工事請負契約/平成28年度岡田港船客待合所及び津波避難施設新築その他工事請負契約/平成28年度新砂水門(再整備)門扉製作据付工事請負契約/今井水門耐震補強工事(その2)請負契約/平成28年度辰巳排水機場(再整備)建設工事(その1)請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
事件		土地及び建物の買入れ	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
		公立大学法人首都大学東京中期目標/ヘリコプターの買入れ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
諮問		地方自治法第206条の規定に基づく審査請求に関する諮問	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄却すべき	
専決		地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分した東京都都税条例の一部を改正する条例の報告及び承認	○	○	×	○	○	○	○	○	○	承認	
人事		東京都副知事の選任(川澄俊文、中西充、山本隆)	○	○	○	○	○	×	○	○	×	同意	
		東京都監査委員の選任(松本正一郎)/東京都収用委員会委員の任命(相澤俊行、野口孝)/東京都収用委員会予備委員の任命(関葉子、前川修満、藤井芳弘)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	同意
		東京都副知事の選任(安藤立美)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案													
条例	新設	東京都大学生等奨学金給付条例	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	否決
		*1 東京都議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区における議員の数に関する条例	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	否決
		*2 東京都議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区における議員の数に関する条例	×	×	○	×	×	○	○	×	○	×	否決
	*3 東京都議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区における議員の数に関する条例	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	可決	
意見書		精神障害者に対する公共交通機関の運賃割引の適用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

*1...議員提出議案第11号、*2...議員提出議案第12号、*3...議員提出議案第13号

※提出議案と議決結果については、都議会ホームページでもご覧になれます。

【略称説明】 自...東京都議会自由民主党、公...都議会公明党、共...日本共産党東京都議会議員団、民...都議会民進党、進...民進党都議団、か...かがやけ Tokyo、ネ...都議会生活者ネットワーク、深...無所属(深呼吸のできる東京)、み...無所属(東京みんなの改革)、東...無所属(東京維新の会) (平成28年6月15日現在)